

寺田悦子

ピアノ・リサイタル

時空を超えて

（ベートーヴェンから西村朗まで）

Terada
Piano Recital

Program

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第7番 ニ長調Op.10-3
Ludwig van Beethoven: Klaviersonate Nr. 7 D-Dur Op.10-3

ブラームス：ピアノ曲集 Op.76 より
Johannes Brahms: Aus Klavierstücke Op.76

西村朗：神秘の鐘(2006) ～ 第1曲「薄明光」
Akira Nishimura: Mystic Bell ～ I: Twilight Glow

ショパン Frédéric Chopin

ノクターン 第13番 ハ短調Op.48-1 Nocturne Nr.13 c-moll Op.48-1

マズルカ 第17番 変ロ短調Op.24-4 第20番 変ニ長調Op.30-3 第26番 嬰ハ短調Op.41-1
Mazurkas Nr.17 b-moll Op.24-4, Nr.20 Des-Dur Op.30-3 und Nr.26 cis-moll Op.41-1

スケルツォ 第4番 ホ長調Op.54 Scherzo Nr.4 E-Dur Op.54

© Akira Muto

2024年6月9日(日) 14:00開演 東京文化会館 小ホール

13:15 開場
16:00 終演予定

2:00p.m., Sunday, June 9, 2024 at Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall (In front of JR Ueno Station Park Gate Exit / JR上野駅公園口前)

料金 (消費税込み)

S ¥6,000 A ¥4,500 A学生券 ¥3,000

1月27日(土)10:00 前売開始

ジャパン・アーツぴあオンラインチケット: 1月20日(土)10:00

特別割引チケット

◎A学生券は社会人学生を除く公演当日に25歳までの学生が対象です。

当日は学生証を拜見いたします

◎車椅子席: ご本人と付き添いの方1名が割引になります。

必ず事前にご予約ください。

*学生券はジャパン・アーツぴあコールセンターとオンラインチケット、

車椅子席はジャパン・アーツぴあコールセンターにて受付いたします。

お申込み

ジャパン・アーツぴあ

0570-00-1212 www.japanarts.co.jp/

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 t-bunka.jp/tickets/

チケットぴあ t.pia.jp (Pコード 260 - 647)

イープラス eplus.jp

ローソンチケット l-tike.com (Lコード 36042)

*曲目は変更になる場合がございます

*未就学児の同伴はお断りいたします



公演情報 & WEB
申込みはこちら

主催: ジャパン・アーツ

後援: 日本ショパン協会, 国際ピアノデュオ協会, 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

《 時空を超えて ～ベートーヴェンから西村朗まで～ 》

音楽には瞬間的に心を捉える力がある。モーツァルト亡き後のウィーンに移り住んだ22歳(1792年)のベートーヴェンはピアニストとしても卓越した技量を持っていたが、当時の貴族達のサロンでの自身による作品の演奏がたちまち評判になったという。初期のソナタの多くはこうしたサロンで披露され、ベートーヴェンによってやがて音楽はそれまでの「優美で心地よいもの」から、人々の心を奮い立たせる、より人間的で力強いものとなっていく。第7番の二長調ソナタは初期のピアノ・ソナタの代表的な作品と言えるが、ベートーヴェンのそれからの苦難を予感させる第二楽章の悲しみは深い。

ウィーンに次なる大きな星ブラームスが登場するのはベートーヴェンの死後35年もたってからのこと。1862年北ドイツ、ハンブルクからやってきた29歳の内気なブラームスにはウィーン人の楽天的で美しきものを愛する気質が心地よかったのか、彼の誠実で温和な人柄も相俟ってウィーンで愛される存在となる。作品76のピアノ曲集はカプリッチオと間奏曲全8曲からなる、ブラームスの北方的な郷愁と力強い意志が滲み出る渾身の抒情曲集と言える。

生まれながらのピアノの詩人ショパンは20歳(1830年)で祖国ポーランドをあとにウィーンを目指したが、時のウィーンでは期待したような音楽活動ができないままにパリへと向かう。繊細で個性的なピアノ演奏と優美な作品でパリの音楽サロンの寵児となったショパンだが、華やかな社交界にあっても生涯祖国ポーランドへの望郷の念を抱き続けて書いた珠玉のマズルカ集や独創的なノクターンの中から、今回は病弱なショパンが比較的元気だった頃の傑作を中心に弾いてみたいと思う。

昨年急逝された西村朗さんとは日本音楽コンクール委員として懇意にしていた。「神秘の鐘」の楽器から立ち昇るスピリチュアルな宇宙を氏への追悼の曲としたい。

異なる時代を生きた四人の大作曲家達の作品が時空を超えて心に響くことを願いつつ。

——— 寺田悦子



寺田悦子 Etsuko Terada

16歳でウィーンに留学し在学中に東京でオールショパン・プログラムによるデビュー・リサイタルを開いて以来、企画性に富んだソロ・リサイタルや渡邊規久雄とのデュオ・コンサートを通して透明感のある音色と豊かな情感で聴衆を魅了する寺田悦子。ベートーヴェンとショパンの演奏を得意とした若き名教師ディーター・ウェーバーから薫陶を受けてウィーン音楽大学を最優秀賞で卒業後に渡米、ジュリアード音楽院にてサッチャ・ゴロドニツキに、インディアナ大学ではボザール・トリオのピアニストとして著名なメナヘム・プレスラーに師事しアシスタントを務めました。11年間に及ぶ欧米での研鑽中の1977年、アルトゥール・ルービンシュタイン自身が審査した第2回ルービンシュタイン国際ピアノ・コンクールで第3位金賞を受賞して注目を集め日本での本格的な演奏活動を開始し、翌1978年にはリーズ国際ピアノ・コンクールにも入賞。日本ショパン協会賞、飛騨古川音楽賞などを受賞しました。

帰国後も「プラハの春」等の国際音楽祭への出演をはじめロンドンウィグモアホールでのリサイタル、カーネギーホール、英国、ドイツ、オーストリア、フィンランド、ロシア、ラトヴィア、アメリカ、カナダ、メキシコ、パナマ、ペルーなど諸外国での演奏、イスラエル・フィル、ヘルシンキ・フィル、ドレスデン・フィル、ライブツィヒ放送響、北BBC響他多くのオーケストラとの共演、日本においても東京・大阪・名古屋など国内各地やN響をはじめとする主要オーケストラとの共演と国際的な活動を展開しています。ウィーンを代表する作曲家達の作品による「ウィーンへの回帰」全5回シリーズ、モーツァルトのピアノ・ソナタ全曲演奏、ショパンのマズルカ&ノクターン全曲とシューマンの代表作を年代を追って演奏した生誕200年記念連続演奏会、同じ「調」の作品で一晩の演奏会を構成する「調の秘密」シリーズ、100年前のプレイエルと現代のスタインウェイを弾き比べたショパン・リサイタルなど、常に独自のコンセプトを打ち出した音楽会で注目を浴びてきました。ベートーヴェン生誕250周年記念として2020年11月に第1回を開催した渡邊規久雄との《四手連弾の宇宙》シリーズでは、これまでベートーヴェン、メンデルスゾーン、シューマン、シューベルトの代表的な作品を取り上げ、今後さらにモーツァルトやブラームスなどを演奏予定です。

日本音楽コンクール、東京音楽コンクール、全日本学生音楽コンクール全国大会、ピティナ全国大会等数多くのコンクール審査員を務め、ドイツやオーストリアでマスタークラスを行うなど、後進の指導にも積極的にあたっています。CDはショパン作品集「ノアン I」「ノアン II」、渡邊規久雄とのデュオ・ピアノ「春の祭典&ラフマニノフ」、シューベルトの連弾作品集「シューベルト奇跡の1828年」他多数。

寺田悦子ショパン作品集「ノアン」& 渡邊規久雄とのデュオ・連弾CD 好評発売中!

「ノアン」

EXTON KJCL-00007

1999年8月13-15日 山梨・身延町総合文化会館

ノクターン 第13番, 第17番, 第18番, 第20番(遺作)

スケルツォ第4番, バラード第4番, 子守歌 変ニ長調 op.57, 幻想曲へ短調 op.49



「ノアンII」

EXTON OVCL-00118

2002年11月13-15日 山形・余目町文化創造館 響ホール

ノクターン 第11番, 第12番, ピアノ・ソナタ第2番, 英雄ポロネーズ

幻想ポロネーズ, マズルカ 第26番, 第27番, 第28番, 第29番



—レコード芸術特選盤—

寺田悦子&渡邊規久雄 デュオ・ピアノ “春の祭典”

ストラヴィンスキー: 舞踊音楽「春の祭典」

ラフマニノフ: 組曲第2番op.17

TRITON OVCT-00084

2012年3月7日-9日 富山・北アルプス文化センター



— New Release最新版・2023年6月公演のライブ盤 —

寺田悦子&渡邊規久雄ピアノ連弾 “シューベルト奇跡の1828年”

ロンド イ長調D951, 幻想曲 へ短調D940

弦楽五重奏曲ハ長調D956 <H.ウルリッヒによるピアノ連弾版>

MClassics MYCL00044 ¥3,300 (税込)

2023年6月25日 東京文化会館小ホール LIVE



＜次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。＞

- (1) やむをえない事情により曲目などが変更になる場合がございます。
- (2) 公演中止の場合を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- (3) いかなる場合も再発券はできません。紛失等には十分ご注意ください。
- (4) 演奏中は客席にお入りいただけません。
- (5) 未就学児の同伴はご遠慮ください。また就学児以上の方もご入場にはチケットが必要です。
- (6) この公演はすべて指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。
- (7) 場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話の使用、これらに類する行為は固くお断りいたします。
- (8) 他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。
- (9) ネットオークションなどによるチケット転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。